



楽しく! わいわい!!

組合員3人から
登録できる

よどがわ生協のサークル活動 ご存知ですか?

組合員どうして好きなテーマを決め、集い、自主的に活動を行なうコミュニケーションの場として、活動場所(よどがわ生協本部内)や年間5,000円の活動費を補助しています。今期は30組のサークルが登録して活動しています。元気に活動されているサークルをご紹介します。

公園で子どもたちに
「遊び」を提供する
3人グループ

「まちかどGO!」

「まちかどGO!」のはじまりは、西村さんが「公園で子どもたちが集まったら、絵本の読み聞かせや手作りおもちゃなんかで、楽しんでもらえたら」と思っているんやけど」とお二人に相談をして、月に1回誰かが手作りのものを持参。さらに西村さんが「サークルの補助費で材料を購入すること、好きなことを負担無くできるところが、長続きの秘訣かな。友達つながりはいいものです」というと北野さん、森川さんが笑顔で返す、素敵なグループでした。

子どもの「笑顔」に出会える楽しみ
東淀川区豊北公園に毎月第4木曜日10時過ぎに音楽を鳴らして大阪市の移動図書館がやります。サークル「まちかどGO!」の西村佐智子さんと、北野まゆみさん、森川満代さんの3人は日当たりのいい場所にシートを敷いたり、子どもたちが公園で遊べるような手作りおもちゃを広げたりしていると、地域の方々が借りた本を持って集まってきました。その中にお母さんに手を引かれたお子さんが、一人二人と西村さんたちのシートに来て、お絵かきや、新聞紙を丸めたボールなどで遊び始めました。



手作り大好き
3人グループ

「いやし隊」

代表吉川由布子さん手書きの「いやし隊通信」がよどがわ生協に届きました。1回目の集まりは「消しゴムはんこ作り」、2回目は手芸店の「革のアクセサリ作り」に参加して、ストラップ作りなどを行なったそう、かわいいイラストと作り方の工程や、3人のできあがった作品の写りが載っていました。取材をさせていただいた11月9日(火)3回目の活動は、近藤さんのご自宅へ、お友達の手芸が大好きな稲葉麻理子さんを講師に迎え、「手縫いで作るガーゼマスク」を作成していました。生後6カ月のお子さんを連れて吉川さんも、時々お子さんの様子を見ながら作ります。「家には、ミシンがないので手作りできるものを3人で考えます。そして子どもつなりのママ友に講師役をお願いし、お金がかかる材料費はサークルの活動費でまかなっています。会場は3人のお家を持ち回り。遠慮なくおしゃべりしながら作るので、楽しいです」と近藤さん。取材中も楽しい雰囲気が伝わってくるサークルでした。



いやし隊通信

2011年度のサークル募集は3月号の機関紙のインフォメーションでくわしくお知らせします

フルーツ大福の作り方

- 材料(8個分) ●
フルーツ.....1個
(委員会ではリン・キウイを使用)
あんこ.....240g
白玉粉.....100g
砂糖.....50g

作り方

- 1 フルーツをひとくちサイズにカットしておく
- 2 あんこ240gをそれぞれ8個に分けて①のフルーツを包み丸める
- 3 耐熱ボウルに白玉粉100gを入れ、水120ccを少しずつ加えて溶かし、砂糖50gを入れてかき混ぜる
- 4 ラップをかけて電子レンジ(500w)に入れて4分間加熱
- 5 レンジから取り出し、しゃもじでかき混ぜ粘りを出す
- 6 再度ラップをして2分間加熱(表面が膨れてきたら止める)
- 7 お盆やまな板にラップやビニールをひいた上に片栗粉適量をまく
- 8 ⑦の上に⑤を取り出し、手にも粉をつけてから②のあんの子数と同じ8個にちぎる
- 9 ⑧を1枚ずつ平らにして、②のあんを包み、丸くする



親子と一緒にするのって楽しいね!

でもしてみようね」と、親子の会話も弾みました。

学

校がお休みの時に親子でクッキングをして『作る・食べる楽しみ』を親子で感じてコミュニケーションの場としてもらえたらと年に1回親子クッキングをしています。今回は昨年春にみるくらでも大人気だった大福づくりを、いろんなフルーツを使って親子7組の参加で行いました。クリスマス前だったので、お母さんが大福に入れるフルーツを切っている間、子ども達はクリスマスツリーに飾り付けを行って、フルーツとあんこ皮で包んでいく大福づくりに取り組みました。「うまく入らないよ」「皮が手に着いちゃう」など作業中に楽しそうな声が聞こえました。できあがった大福を大満足でおいしそうに食べました。「またお家でもしてみようね」と、親子の会話も弾みました。

親子クッキング 「フルーツ大福づくり」

子育て支援委員会主催
12月23日(木・祝) 場所生協本部



とってもかわいかったです



「知らなかった」「そうだったのね」の声

蔵の街として多くの観光客が訪れる伏見、昔は軍隊の街だったことをご存知でしょうか。現地で見学活動されている方や大学の先生に案内をお願いして、昔軍都だった痕跡をたどりましました。参加者からは「酒蔵とお城のイメージだった京都伏見に軍隊がいたことは知らなかった」という感想が寄せられるなど、京都伏見の知られざる歴史をふれることを通して、戦争や平和のことを考える1日となりました。

平和バスツアー 伏見の軍隊

平和グループ主催
11月18日(木) 場所京都伏見



知らなかった伏見の歴史を学びました

NEWS FILE

ニユースファイル

【平和バスツアー】
親子クッキング